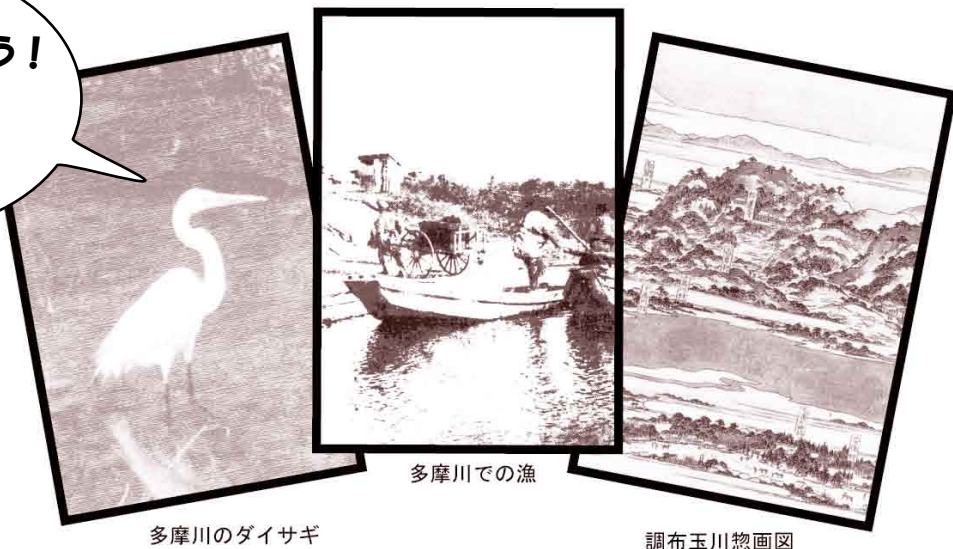


# 多摩の 博物館さんぽ

催し物案内

2006 年度  
秋・冬号

出かけてみよう！  
多摩の博物館。



多摩川のダイサギ

多摩川での漁

調布玉川惣画图

## 1 奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)

水源地の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。

開館時間	9:30 ~ 17:00	休館日	水曜日（祝日の場合は翌日） 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
------	--------------	-----	------------------------------	-----	----

奥多摩の豊かな自然とダムの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介している。

●秋の奥多摩ミニコンサート（11.18・19）

【URL】 <http://www.okutama.gr.jp/>

## 2 檜原村郷土資料館 (042-598-0880)

数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。

開館時間	9:30 ~ 17:00 (12月～3月は 10:00 ~ 16:00)	休館日	火曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	無料
------	---	-----	-----------------------	-----	----

当館では、「自然と観光」「歴史と民俗」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが常設されています。

また、村の祭りを紹介するレーザーディスクや自然と歴史を紹介するDVD放映が常時可能となっています。

●特別展「檜原村の祭り写真展」(10.1 ~ 11.30)

檜原村には数多くの民俗芸能があります。獅子舞・囃子等の写真を展示し、より多くの来館者に檜原村を知っていただきます。

【URL】 [http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan\\_top.htm](http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm)

3	<b>御岳美術館 (0428-78-8814)</b>				
	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。				
開館時間	10:00～16:30 (11月～3月は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般500円、高大生400円 小中生300円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」</li> <li>●企画展示「近代美術の流れ—大正期の絵画展」(9.17～'07.2)</li> <li>●倉田三郎記念室「旅の素描 スペインを描く」</li> <li>●スケッチの日 開館記念日(11.3～5) 当日ご来館の方には記念品をプレゼント。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a></p>					

4	<b>青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)</b>				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展 小説『大菩薩峠』甲源一刀流の巻にみる青梅の情景(10.11～1.14) 小説『大菩薩峠』の甲源一刀流の巻には青梅に因んだ場所、人が登場し、著者中里介山も青梅の地に様々な足跡を残している。これらを紹介し、小説内の青梅の情景を探る。</li> <li>●新収蔵品展・収蔵品展('07.1.30～3.31) 平成17年度に新しく収蔵したものを、当館の収蔵品を展示します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.ome.tokyo.jp/index.cfm/43,1351,160,193.html">http://www.city.ome.tokyo.jp/index.cfm/43,1351,160,193.html</a></p>					

5	<b>あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)</b>				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日(水曜日が祝日の場合は翌日も)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画収蔵展「はかり—アナログの世界—」(~10.29)</li> <li>●企画収蔵展「目で見る郷土の近代化・その1 電気事業と五日市鉄道(仮)」(12.3～'07.2.25)</li> <li>●郷土の古文書・その2「伊達政宗の白萩所望状」(8.20～10.29)</li> <li>●郷土の古文書・その3「市の盛衰 五日市と伊奈市(仮)」(11.2～12.24)</li> <li>●郷土の古文書・その4「市の盛衰 伊奈市と平井市(仮)」('07.1.11～3.4)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.ohtama.or.jp/akiruno/kyodo.htm">http://www.ohtama.or.jp/akiruno/kyodo.htm</a></p>					

6	<b>羽村市郷土博物館 (042-558-2561)</b>				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	4月～9月は9:00～18:00 10月～3月は9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「汽笛が聞こえる」9.10～10.15 青梅鉄道の建設にかかわった羽村の人々と館所蔵の青梅鉄道関係の資料を展示します。</li> <li>●企画展「「ヤマ」のある生活」(10.29～12.24) 羽村の里山と人とのかかわりを道具や博物館内の里山を使って展示します。</li> <li>●企画展「まゆ玉飾り」('07.1.6～17) 小正月行事の「まゆ玉飾り」と正月飾りを展示する。あわせて体験学習会としてまゆ玉を製作します。</li> <li>●ミニ企画展「むかしのくらし」('07.1.9～1.28) 小学校3年生の学習にあわせて、羽村で昔使われていた道具類を展示し学習の一助とします。</li> <li>●企画展「ひな人形展」('07.1.28～3.11) 市民等から寄贈され、収蔵しているひな人形を展示しその変遷をたどる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html</a></p>					

7	<b>八王子市郷土資料館 (042-622-8939)</b>				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。				
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日、祝日の翌日。金、土、日曜日が祝日の場合は翌火曜日 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市制九〇周年・開館四〇周年記念特別展「多摩陵・高尾と八王子」(10.1～11.12) 昭和2年、大正天皇の多摩陵の完成によって全国から参拝者が訪れ、甲州街道の拡幅、市電や京王御陵線の敷設、高尾山のケーブルカー開通などとともに、八王子の町も多摩陵や高尾への玄関口として活況を呈しました。全国民の注目するところとなったこの時代の八王子を、当時の絵葉書・案内書・地図などで紹介します。</li> <li>●特別展「市民の記録した戦後の八王子～淵上明の写真から～②：縁側の子どもたち」(19.2.20～3.25) 淵上氏が少年時代から撮り続けた家族の日常の中から、変わりゆく戦後の暮らしを見つめた写真の数々を紹介します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.edu.city.hachioji.tokyo.jp/shogai-sports/bunkazai/index.htm">http://www.edu.city.hachioji.tokyo.jp/shogai-sports/bunkazai/index.htm</a></p>					

8	<b>集合住宅歴史館 (UR 都市機構都市住宅技術研究所) (042-644-3751)</b>				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30 ~ 16:30	休館日	土曜日～月曜日、祝日 第1、第3金曜日	入館料	無料 ※事前予約制
日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。 ※事前予約制 予め電話かホームページで。					
【URL】 <a href="http://www.ur-net.go.jp/rd/">http://www.ur-net.go.jp/rd/</a>					

9	<b>福生市郷土資料室 (042-530-1120)</b>				
	考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。				
開館時間	10:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日)、年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展示「明治・昭和 福生の風景画」(9.30 ~ 11.26) 明治期と昭和期の福生を描いた風景画を紹介する。</li> <li>●特別展示「ふっさ福生 郷土資料室入門 (仮)」('07.19.2 ~ 3月末 (予定)) 福生の歴史・民俗・自然をわかりやすく説明します。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.fussa.tokyo.jp/culture/lifelong/localindex.html">http://www.city.fussa.tokyo.jp/culture/lifelong/localindex.html</a>					

10	<b>瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634)</b>				
	瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日、毎月16日 (16日が月曜日の場合は17日)、祝日 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「郷土の伝統工芸 -竹細工と染織-」 伝統工芸品とその製品ができていくまでの方法や技術について展示します。</li> <li>●自然観察会 (12.3・'07.1.21) 狭山丘陵とその周辺の鳥や昆虫、植物を観察します。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html">http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html</a>					

11	<b>武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620)</b>				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展示「丘陵と台地が育む生命のあゆみ」通年</li> <li>●ミニ展「石仏探訪」(9.9 ~ 10.8)</li> <li>●特別展「むらやまの中世 (仮)」(10.21 ~ 12.10)</li> <li>●季節展「お正月 (仮)」(12.23 ~ '07.1.21) ●季節展「雛人形 (仮)」('07.2.10 ~ 3.4)</li> <li>●文化財見学会「石仏探訪」(10.7)</li> <li>●歴史講座「むらやまの中世 (仮)」(12月上旬)</li> <li>●体験教室「亥の子のぼたもち」(11.5) ●体験教室「わらざうり作り」('07.1.20)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html">http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html</a>					

12	<b>立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860)</b>				
	立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には草葺きの古民家園も。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
「自然と人間のいとなみ」「立川のきのう、きょう、あす」「未来に伝える先人の知恵や知識」を基本テーマに、原始から近・現代の立川の歴史や自然、くらしと道具に関する資料を常設展示しています。このほか、下記の展示を開催予定。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミニ企画展 テーマに沿った資料を約1ヶ月単位で紹介 (企画展開催中を除く)。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①「いろいろな写真機」(10.1 ~ 25)</li> <li>②「商いの民具」(12.10 ~ 27)</li> <li>③「教育資料展」('07.1.16 ~ 2.7)</li> <li>④「雛人形飾り」('07.2.10 ~ 3.4)</li> </ul> </li> <li>●企画展「中世立川氏の古文書」(11.1 ~ 30)</li> <li>●企画展「新収藏品展」('07.3.1 ~ 31)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html">http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html</a>					

**13 日野市郷土資料館 (042-592-0981)**  
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。

開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
------	--------------	-----	-------------------------------	-----	----

●特別展「絵図から見える江戸と日野ー江戸図・道中図・村絵図ー」(～12.17) 会場は新選組のふるさと歴史館(日野市神明4-16-1)。江戸図・道中図と市内に残る村絵図を中心に、そこから広がる江戸の町や道中、そして私たちの祖先が暮らしていた宿場町や村々の景観を含めて展示します。  
●郷土資料館企画展●「植物とくらし」(～11.26) ●「石碑とドンド焼き写真展」(11.30～'07.1.21) ●「暮らしの道具今・昔」('07.1.26～未定)

【URL】 <http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/>

**14 東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)**  
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。

開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、12.28 ~ 1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
------	--------------	-----	--------------------------------------	-----	--------------------

●野草スケッチ展「植物画を描く」(10.21～12.24) ●郷土美術館特別公開(11月) ●わがまちの風物詩Ⅲ(3.17～) ●ロビー展「狭山丘陵で学んだよⅥ」 ●戦跡写真パネル展('07.2.17～18) ●プラネタリウム秋番組「銀河鉄道の夜」(～12.3) / 冬番組(12.9～'07.3.4) / クリスマス特別投影(12月) / 星空さんぽ(生解説) ●史跡めぐり(10.22) ●狭山丘陵市民大学(10・11・12月) その他各種講座も随時開催

【URL】 <http://www.city.higashiyamato.lg.jp>

**15 東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)**  
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。

開館時間	9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)	休館日	月曜日、12.27～1.5 臨時休館6.28～30、10.4～6	入館料	無料
------	------------------------------	-----	-------------------------------------	-----	----

●開館10周年記念展示「あなたのまちのふるさと歴史館～ありがとう10周年～」(10.13～12.10) 10周年を記念して前身である郷土館からの歴史を振り返り、「しらべる」「あつめてのこす」「ひろめる」をキーワードに、博物館の仕事のおもしろさを知っていただきます。学芸員による歴史館講座も開講します。詳しくはお問い合わせ下さい。  
●企画展「なつかしい暮らしと道具たち」('07.1.16～3.18)

【URL】 <http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/>

**16 くにたち郷土文化館 (042-576-0211)**  
国立の歴史、ハケの自然などを展示。庭園でコンサートなど。

開館時間	9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------------------------	-----	---------------------------------	-----	----

●秋季企画展「幕末から自由の権へー本田家の人々が見た時代ー」(10.28～12.17)  
下谷保村の名主でもあり村医者でもあった本田覚庵・定年父子の日記を軸に、幕末から自由民権運動期の、くにたちとその周辺の様子を探ります。  
関連講演会①「本田家の人々」(11.12) 講師：菅野則子(帝京大学教授) ②「多摩豪農ネットワークと本田家・小島家ー近藤勇 首探しの旅ー」(11.25) 講師：小島政孝(小島資料館館長)  
関連講座「本田家文書を読む」(12.10) 講師：菅野則子(帝京大学教授)  
●共催企画展「第14回紙の工芸展」('07.3.17～4.22)  
伝統的な折り紙やちぎり絵、和紙人形から現代的なデコパージュやペーパークラフトまで、紙を素材にした作品を展示します。

【URL】 <http://www.kuzaidan.com/province/index.html>

**17 たましん歴史・美術館 (042-574-1360)**  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。

開館時間	10:00 ~ 18:00	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
------	---------------	-----	----------------	-----	------

●東洋古陶磁展Ⅱ「中国と朝鮮の古陶磁」(10.10～12.10)  
たましんコレクションの東洋古陶磁のなかから、中国と朝鮮の古陶磁を展示  
ギャラリートーク/10.14(土)午後2時より  
●たましんコレクション「自画像展」('07.1.9～3.11)

【URL】 <http://www.gws.ne.jp/tama-city/art/tamas.html>

**18 パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)**  
多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。

開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(月に2～3日の施設点検日) 12.27～1.3	入館料	無料
------	-------------	-----	-----------------------------	-----	----

●特別展「関戸合戦～再形成される伝承のかたち～(仮)」(07.3月～5月) 関戸合戦の史実と伝承の形成過程をさぐる。  
●ミニ企画展「多摩ニュータウン“坂”物語(仮)」(11.30～'07.3.12) 坂にまつわる伝承、傾斜地の土地利用など、多摩ニュータウンの坂をさまざまな角度から探る。  
●歴史講座「武蔵国府の周縁・“関戸”の中世」(11.10・11.24・12.1・12.8) 全4回  
●古文書講座入門コース(9月～12月)全6回 ●古文書講座解読実践コース(5月～12月)全12回  
●多摩くらし体験クラブ(11月) ●みんなの植物観察会(第2火曜日)全10回 ●植物観察会ステップアップコース(第4木曜日)全8回

【URL】 <http://www.parthenon.or.jp/museum/>

**19 東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)**  
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。

開館時間	9:30～17:00	休館日	12.29～1.3 2.6～10	入館料	無料
------	------------	-----	---------------------	-----	----

●文化財講演会(12.13・'07.1.20・2.17) ●文化財講座(11.7・8・9)  
●発掘調査発表会('07.2.24)  
●縄文土器作り教室(10.21・22) 野焼き(11.18) ●勾玉作り教室(11.23・'07.3.28) ●耳飾り作り教室(11.23・'07.3.28) ●貝輪作り教室(12.23) ●考古学実習(縄文食)(10.28)

【URL】 <http://www.tef.or.jp/maibun/>

**20 町田市立博物館 (042-726-1531)**  
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、展示替え期間中	入館料	無料
------	------------	-----	-----------------------	-----	----

●「おふだの世界—ベルナルド・フランクコレクション」(9.12～10.22) フランス人日本仏教研究家で、日仏会館館長、コレージュ・ド・フランス教授などを務めた故ベルナルド・フランク氏が、1950年代初頭の初来日時から収集されたおふだの数々の中から約300点を選び前後期2期にわけ紹介します。  
●「赤青会コレクション」(10.31～12.10) 赤青会は、やきものの赤絵の赤と、染付の青にその名を由来する、美術工芸品を愛する人たちの会です。所蔵品は鼻煙壺、陶磁器、漆工品、根付け、煙草入れ、髪飾り、刀装具など広範囲に渡りますが、いまだ未公開です。この度ほぼ全品にあたる248件の作品を展示します。  
※12.11～'07.3.31は、展示替え、施設修繕等のため休館します。(予定)

【URL】 <http://www.city.machida.tokyo.jp/>

**21 府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)**  
府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
------	------------	-----	----------------------------	-----	----------------------

●特別展「遺跡の世界2006」('07.2.10～3.25)  
●テーマ展「武蔵国 かたちと境界」(10.1～11.26) ●「多摩に稲作がやってきた?!」(12.2～'07.3.25)  
●プラネタリウム秋番組「宇宙へ飛び出せ!～君が未来の宇宙飛行士だ～」(～12.10) ●冬番組「温泉発! 太陽系火山めぐり」(12.16～3.11)  
●「郷土の森梅まつり」('07.2.1～3.11) 春の到来を告げる約60種1100本の梅が咲きそります。

【URL】 <http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html>

**22 小金井市文化財センター (042-383-1198)**  
歴史ある建物で小金井の歴史と文化を紹介する。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------	-----	----

当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』第五部の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。

●企画展「写真でたどる昭和の小金井(仮)」(11月)

【URL】 <http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html>

23	<b>江戸東京たてもの園 (042-388-3300)</b>				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:30 ~ 16:30 (4月 ~ 9月は17:30まで、入園は16:00まで)	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	大人 400円、中 (都外) 高生 200円、大学生 320円、65才以上の方 200円、小中 (都内) 無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●復活!大運動会 (10.8・9)</li> <li>●たてもの園技のフェスティバル (11.11・12)</li> <li>●クリスマスリース作り (11.25・26)</li> <li>●正月飾り作り (12.9・10)</li> <li>●正月遊び ('07.1.6・7)</li> <li>●はらっぱ大会 ('07.2.11・12)</li> <li>●春先キモノ日和 ('07.3.24・25)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tatemonoen.jp/">http://www.tatemonoen.jp/</a>					

24	<b>東京農工大学工学部附属繊維博物館 (042-388-7163)</b>				
	繊維の歴史や最新の技術を紹介する。				
開館時間	10:00 ~ 17:00 (入館は16:00まで)	休館日	日・月曜日、祝日、5.31、8.1 ~ 8.20、12.26 ~ 1.10	入館料	一般 240円 小~大生 120円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●第67回特別展「スポーツ・ファイバー展 (仮)」(11.8 ~ 12) スポーツと最新の化学繊維の素材開発および商品開発とのかかわりをテーマにオリンピック代表水着の変遷:約20着 (提供:ミズノ株式会社) やサッカー日本代表ユニフォームの変遷 (提供:アディダスジャパン株式会社) などの展示を行う。</li> <li>●サークル作品展 ('07.2.16 ~ 22) 一般市民による博物館友の会サークル活動 (織物・ひも結び・絹・組ひも・手紡ぎなど12サークル) の1年間の成果を展示。25年の歴史がある。次年度のサークル会員の募集も行う。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>					

25	<b>清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)</b>				
	清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●開館20周年記念特別企画展「清瀬のうちおり展 (仮)」(10.14 ~ 10.29) 本年1月に指定した清瀬市有形民俗文化財「清瀬市及び周辺地域のうちおり衣料」を展示します。</li> <li>●「第22回清瀬美術家展」(11.11 ~ 11.23) 清瀬市内在住・在勤の美術家 (絵画・版画・彫刻) の作品を展示します。</li> <li>●「きよせさきおり20周年記念展」('07.3.24 ~ 4.1) はたおり伝承の会との共催で裂織りのタペストリー等を展示します。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.kiyose.tokyo.jp/">http://www.city.kiyose.tokyo.jp/</a>					

26	<b>多摩六都科学館 (042-469-6100)</b>				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30 ~ 17:00 (入館は16:00まで)	休館日	月曜 (祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12.28 ~ 1.3 ※保守点検のための臨時休館日	入館料	大人 500円、 子供 200円 (4歳以上18歳未満)
<p>第6回日本万華鏡大賞 多摩展 (10.21 ~ 11.5) 入賞作品を展示します。グランプリ作品「不思議の森のきのこ」、多摩六都科学館賞「地球卵」など約30点、美術品のような万華鏡や楽しい万華鏡が集まります。作者が工夫を凝らした造形と映像。万華鏡の世界をお楽しみください。</p>					
【URL】 <a href="http://www.tamarokuto.or.jp">http://www.tamarokuto.or.jp</a>					

27	<b>調布市郷土博物館 (042-481-7656)</b>				
	原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00 ~ 16:00	休館日	月曜日、祝日 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>※10.31まで、くん蒸・消毒及び資料整理のため第1展示室は休室します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「市川鍔琅作品展 (仮)」(11.1 ~ 12.28) 調布市出身の工芸作家市川鍔琅の鉄筆・彫刻作品の紹介。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.chofu.tokyo.jp/">http://www.city.chofu.tokyo.jp/</a>					

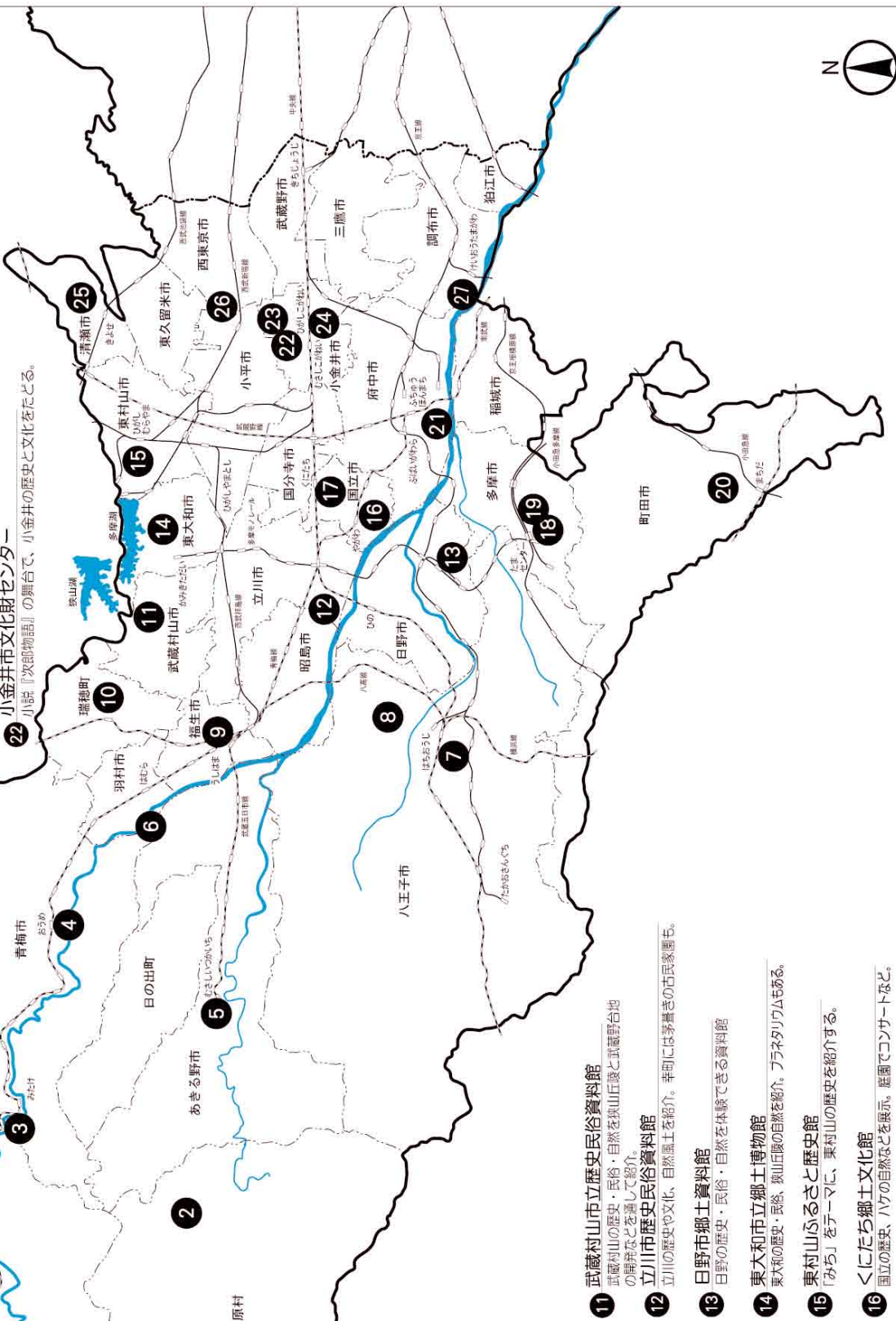
# 三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩緑と水のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原 5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0200 東京都西多摩郡檜原村 3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか鎌倉行きバス「資料館前」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町 1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩 20 分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町 1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩 12 分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市 920	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩 17 分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽 741	042-558-2561	JR 青梅線「羽村駅」下車徒歩 20 分
7	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町 33	042-622-8939	京王線「京王八王子駅」または JR 中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車
8	集合住宅歴史館	〒192-0032 東京都八王子市石川町 2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩 10 分 ② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院經由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩 5 分
9	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川 850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩 7 分
10	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑 1962	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩 18 分
11	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町 5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス三ツ木地区会館行き「横田」下車徒歩 10 分
12	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-12-34	042-525-0860	JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車徒歩 5 分
13	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保 550	042-592-0981	JR 中央線「日野駅」下車徒歩 8 分
14	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋 1-260-2	042-567-4800	西武拝島線「東大和市駅」から長円寺行きバス「八幡神社」下車徒歩 2 分
15	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町 1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩 10 分
16	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保 6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩 8 分
17	たましん歴史・美術館	〒186-0004 東京都国立市中 1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
18	パルテノン多摩 歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合 2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
19	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
20	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田 3562	042-726-1531	小田急線・JR 横濱線「町田駅」から藤野台団地行きバス「市立博物館前」下車
21	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町 6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から健康センター行きバス「郷土の森」下車
22	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町 3-2-37	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩
23	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町 3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス 7 分「小金井公園西口」下車
24	東京農工大学工学部附属 繊維博物館	〒184-0012 東京都小金井市中町 2-24-6	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩 9 分
25	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸 2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩 10 分
26	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64	042-469-6100	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18 分 ②西武新宿線「田無駅」北口よりコミュニティバス（はなバス）多摩六都科学館方面行き
27	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町 3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩 5 分

出かけてみよう!

# 多摩の博物館 MAP

- 17 たましん歴史・美術館  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 18 パルテノン多摩歴史ミュージアム  
多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。
- 19 東京都埋蔵文化財センター  
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡地図「縄文の村」も。
- 20 町田市立博物館  
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 21 府中市郷土の森博物館  
府中の歴史・民俗・自然。フナスタリウム、古民家も。
- 22 小金井市文化財センター  
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 23 江戸東京たてもの園  
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 24 東京農工大学工学部附属繊維博物館  
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 25 清瀬市郷土博物館  
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。
- 26 多摩六都科学館  
世界最大級のドームと5つの展示室を持つ、参加体験型の科学館
- 27 調布市郷土博物館  
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。



- 1 奥多摩水と緑のふれあい館  
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 檜原村郷土資料館  
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 御岳美術館  
明治・大正・昭和にわたる近代日本の美術品を展示。
- 4 青梅市郷土博物館  
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 あきる野市五丁目郷土館  
五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。
- 6 羽村市郷土博物館  
羽村の歴史と文化。玉川上水と中重介山に関する資料と展示
- 7 八王子市郷土資料館  
八王子の歴史と民俗。車人形や燵物の展示もある。
- 8 集合住宅歴史館（都市再生機構研究所内）  
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 9 福生市郷土資料室  
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 10 瑞穂町郷土資料館  
瑞穂の歴史と民俗を展示。田舎裏道の再現も。
- 11 武蔵村山市立歴史民俗資料館  
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開拓ぶとを通して紹介。
- 12 立川市歴史民俗資料館  
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。
- 13 日野市郷土資料館  
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 14 東大和市立郷土博物館  
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。フナスタリウムもある。
- 15 東村山ふるさと歴史館  
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 16 くにおだち郷土文化館  
国立の歴史、ハケの自然などを展示。庭園でコンサートなど。

